



仕入先様との関わり

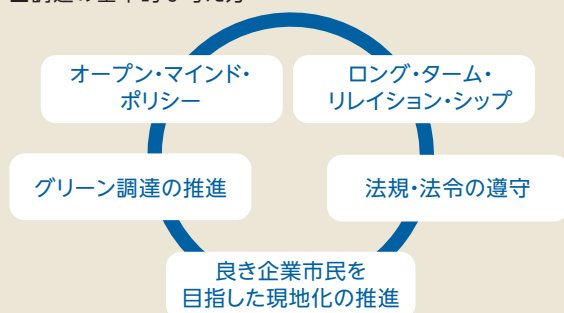
当社は、企業活動の場を世界に求め、質・量・コストで最も優れた部品、資材、設備などを世界各地から調達しています。また、良き企業市民として公正・公平な取引を基本に、仕入先様との協力により環境保全などの社会要請にも対応し、「最適グローバル調達」をめざします。

調達基本方針

調達の基本方針として5つの基本的な考え方に基づき、世界各地域で品質・コスト・納期・環境に優れた部品・資材・設備の調達活動を展開しています。

国籍・企業規模に制約を設けず公平・公正な取引の機会を提供し、仕入先様との長年に渡る良い取引関係を築くことを明文化し活動しています。

■調達の基本的な考え方



仕入先様との連携強化

当社を取巻く環境とめざすべき方向を提示し、その上で年度の調達基本方針を理解していただくために、調達方針説明会を毎年4月に行っています。

調達方針説明会には、製品・加工・資材・設備・金型の仕入先様にご参加いただき、今年度の「東海理化グループ方針」「調達機能方針」として、安全・品質・コスト・技術・グローバル展開、各種活動への協力についての説明を通じて、仕入先様との連携をさせていただきます。また、安全・品質・コストなどにおいて、優秀な成績を収めた仕入先様を称え表彰しています。



▶2015年度調達方針説明会

2015年4月9日、本社において、「東海理化グループ方針・調達方針説明会」を開催いたしました。協力会51社を含む、主要仕入先約130社が参加し、当社グループ方針、調達方針の他、品質未然防止活動報告、品質機能方針、環境活動の取組みについて説明会を行いました。



▶協力会 部会活動

東海理化協力会51社を対象に異業種交流も視野に入れ、5つのグループに分かれ、隔月にて部会活動を実施しています。

本活動を通じ、当社内外を問わず「安全」「品質」を始めとした事例紹介や「環境」に関わる法令の変化点や環境ヒヤリ事例の紹介をし、各分野での相互研鑽につとめています。



資源循環の推進・法令順守に向けた取組み

▶樹脂廃材利用説明会

廃棄物低減、省資源の環境対応が拡大する中、当社では樹脂成形品においても再生材の利用に取組んでおり、製品に要求される品質と廃棄物低減の両立を図るため、樹脂リサイクルの管理方法について製造標準の見直しを図り、対象仕入先様に対し、説明会を実施いたしました。



▶紛争鉱物への対応

当社では、主にスイッチやエレクトロニクス製品製造においてスズ、タンタル、タングステン、金などを使用しており、モノづくり企業として責任ある鉱物調達をめざし、活動を強化しています。

今後も仕入様をはじめとするさまざまなステークホルダーの皆さまと連携し、紛争鉱物不使用に向けた取組みを実践しながら人権侵害や暴力行為への加担を回避するなど、より責任ある鉱物調達に向けた取組みを継続して実施しています。

また、当社ホームページにも活動内容についてご紹介しています。

▶受変電防災説明会

調達部では、塗装、鋳造工程と受変電設備を防災重点分野とし、仕入先様と社内専門委員会と連携し設備の合同点検を実施しています。2015年度は、受変電設備設置者として電気に関する危険性の知識を深め電気系統のトラブルから人災・火災・操業停止の未然防止をするねらいで受変電設備の維持・管理について説明会を実施しました。

